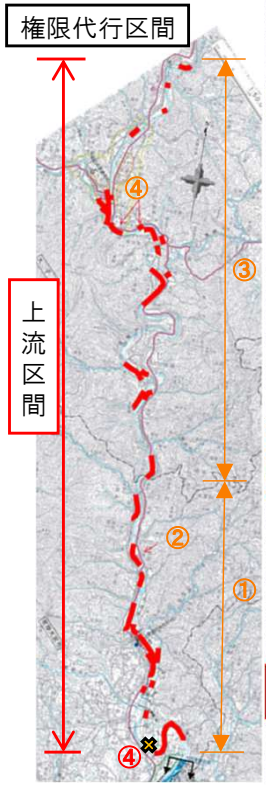
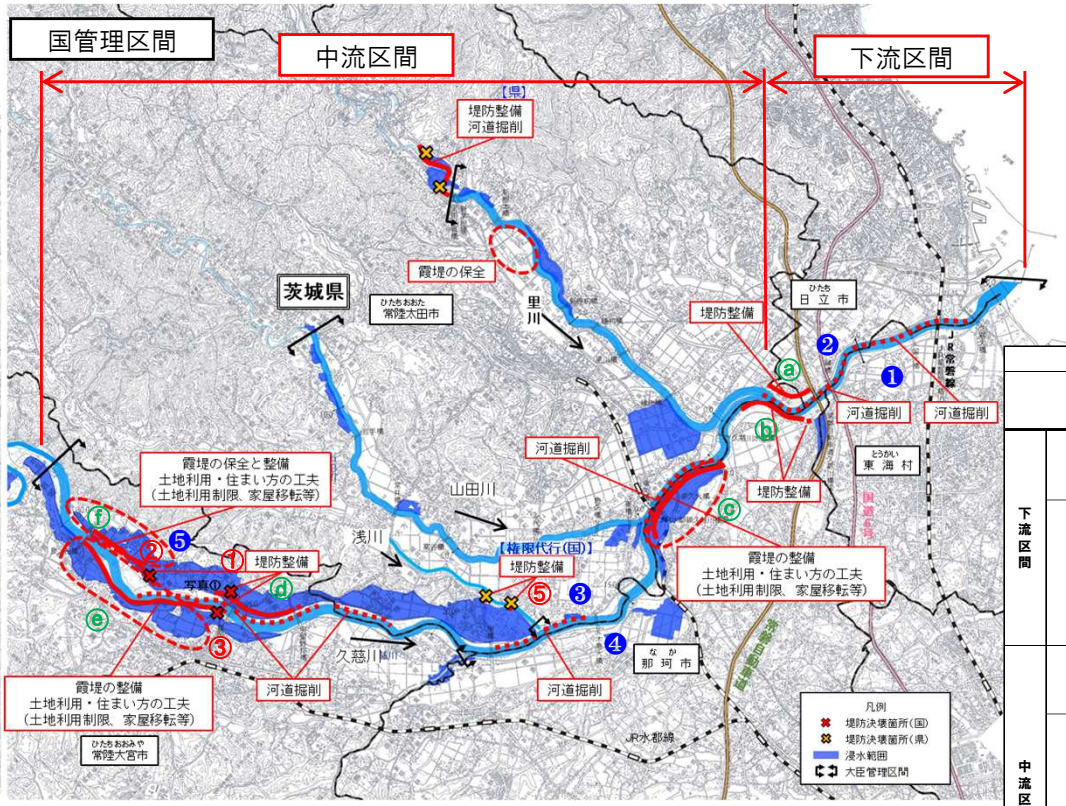
# 久慈川緊急治水対策プロジェクト　河川事業における対策について

【R3.8月時点】

## 【整備の考え方】

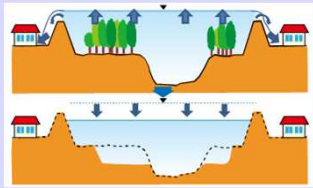
○堤防決壊等により浸水被害が生じた上流、中流区間については、再度災害を防止するため河道掘削、堤防整備などを重点的に実施します。
○また、上流、中流区間の整備によって、下流区間が負荷がかからないように、中流区間に霞堤を整備し遊水機能を確保しつつ、下流区間で河道掘削を先行的に実施します。
○これらの河川改修により、令和元年東日本台風と同規模の洪水に対して、久慈川からの氾濫による浸水被害を防止します。



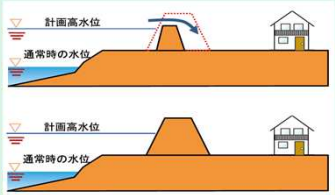

## ■河道掘削関係

### 【河道掘削】

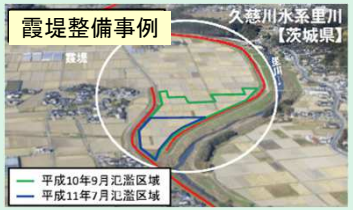


## ■堤防整備関係

### 【堤防整備】




### 【霞堤整備】




| | | 数量 | R1 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ○決壊箇所の堤防整備 ①②③④⑤ | | 施工 | 済 | | | | |
| 下流区間 | ○河道掘削 東海村、日立市 ❶❷ | 約50万m3 | Step1　下流区間の河道掘削を先行実施 測量・設計 | 用地調査・用地取得 | 施工 | | | |
| 下流区間 | ○堤防整備 神田町・堅磐町地区　※引堤含む（日立市・常陸太田市）ⓐ | 約2. 0km | Step3　下流区間の堤防整備（引堤）を実施 測量・設計 | 用地調査・用地取得 | 施工 | | | |
| 下流区間 | 本米崎地区（那珂市）ⓑ | 約14万m3 | 測量・設計 | 用地調査・用地取得 | 施工 | | | |
| 中流区間 | ○河道掘削 常陸太田市、那珂市、常陸大宮市 ❸❹❺ | 約82万m3 | 測量・設計 | 用地調査・用地取得 | 施工 | | | |
| 中流区間 | ○堤防整備 額田地区　※霞堤含む（那珂市）ⓒ | 約9. 8km | 測量・設計 | 用地調査・用地取得 | 施工 | | | |
| 中流区間 | 宇留野地区（常陸大宮市）ⓓ | 約87万m3 | 測量・設計 | 用地調査・用地取得 | 施工 | | | |
| 中流区間 | 高渡・上大賀地区　※霞堤含む（常陸大宮市）ⓔ | | 測量・設計 | 用地調査・用地取得 | 施工 | | | |
| 中流区間 | 辰ノ口地区　※霞堤含む（常陸大宮市）ⓕ | | 測量・設計 | 用地調査・用地取得 | 施工 | | | |
| 【権限代行区間 上流区間】 | ○河道掘削・堤防整備 岩崎・小貫南地区　外14地区（常陸大宮市、大子町）①③ | 約89万m3 約14. 8km 約287万m3 | 測量・設計 | 用地調査・用地取得 | 施工 | | | |
| 【権限代行区間 上流区間】 | ○堤防整備 家和楽地区、北田気地区（常陸大宮市、大子町）②④ | 約1. 1km 約2万m3 | 測量・設計 | 用地調査・用地取得 | 施工 | | | |
| | | | | Step2　下流区間の河道掘削状況を踏まえながら上中流区間の河道掘削・堤防整備を実施 | | | | |

※スケジュールは現時点での予定であり、今後の調査・検討・用地交渉等により変更が生じる場合があります。
※地先名は主な地先を記載しています。
※上記の対策の他、河川管理上必要な対策を行う場合もあります。

### 権限代行区間

#### ■常陸大宮市工区

| No. | 地区名 |
|---|---|
| ① | 岩崎・小貫南 外５地区 |
| ② | 家和楽 |

#### ■大子町工区

| No. | 地区名 |
|---|---|
| ③ | 西金　外８地区 |
| ④ | 北田気 |

### 国管理区間

#### ■堤防整備関係

| No. | 地区名 |
|---|---|
| ⓐ | 神田町（日立市）・堅磐町（常陸太田市） |
| ⓑ | 本米崎（那珂市） |
| ⓒ | 額田（那珂市） |
| ⓓ | 宇留野・富岡（常陸大宮市） |
| ⓔ | 高渡・上大賀（常陸大宮市） |
| ⓕ | 塩原・辰ノ口（常陸大宮市） |

#### ■河道掘削関係

| No. | 地区名 |
|---|---|
| ❶ | 東海村 |
| ❷ | 日立市 |
| ❸ | 常陸太田市 |
| ❹ | 那珂市 |
| ❺ | 常陸大宮市 |